



しょうがっこうていがくねん《1・2年生》のみなさんへ

なつ休みおすすめ本リスト

登別市立図書館 [2024年版]

	しよめい さくしゃめい しゅっぱんしゃ	ないよう
えほん いきもの	<p>なつ 「夏」</p>  <p>あべ 弘士 さく ほるぷ出版</p>	<p>なつやすみのさいごの日、ぼくはじてんしゃにのって走っています。 虫にむちゅうだったぼくは、ふみきりをわたり、おかの一本道をのぼり、オオヒカゲチョウのはなをもういちど見るために森の神社をめざします。チョウを見つけたとき、ぼくのきんちょうかんがつたわってくるようないっさつです。</p>
えほん 外国	<p>「おしえてくれる？わたしのなまえ」</p>  <p>ナイジェル・グレイ 文 ベサン・ウェルビー 絵 もりうち すみこ 訳 ゴ布林書房</p>	<p>ある日、グレースはおかあさんがやいたケーキを一切れ、おとなりにすむフィリスさんにもっていききました。すると… にんちしょうという病気できおくをなくしかけているおばあさんと女の子がだんだん仲良くなっていく友じょうのおはなしです。</p>
えほん どうぶつ	<p>「こんにちは、キリンのあかちゃん」</p>  <p>公文 健太郎 写真 高岡 昌江 文 ほるぷ出版</p>	<p>どうぶつえんにはるが来ました。 キリンのかあさんのおなかは、ぱんぱんにふくらんで、もうすぐ、あかちゃんが生まれます。 2017年3月3日にひめじセントラルパークで生まれたキリンの男の子、『モモタ』のせいちょうをつたえるしゃしんえほんです。</p>
えほん へいわ	<p>「へいわとせんそう」</p>  <p>たにかわ しゅんたろう ぶん Noritake え ブロンズ新社</p>	<p>「へいわのボク」と「せんそうのボク」では、なにが変わるのだろう。 くらべてみると、「へいわ」と「せんそう」のちがいが見えてくる。 谷川俊太郎(たにかわしゅんたろう)のことばとNoritake(のりたけ)の絵による、これまでにはないへいわについて考えるえほんです。</p>
えほん どうぶつ	<p>「ちいさなしまのだいもんだい」</p>  <p>スムリティ・プラサー ダム・ホールズ 文 ロバート ・スターリング 絵 なががわ ちひろ 訳 光村教育図書</p>	<p>むかし、たすけあいながらなかよくくらしていたどうぶつたちは、村はずれの小さなうつくしいしまが大すきでした。 ある日、しまにすむガチョウはじぶんたちだけでくらそうと、ほかのどうぶつたちが入ってくることができないように、はしをこわしてしまいました。</p>

	しよめい さくしゃめい しゅっぱんしゃ	ないよう
としよ 学校生活	<p>「エビフライのしっぽたべようクラブ」</p>  <p>平田 昌広 作 平田 景 絵 文研出版</p>	<p>さくさくでこうばしくて、とっておきのおかしみたいな、エビフライのしっぽ。小学2年生のともちゃんは、そんなエビフライのしっぽが大すきです！ でも、同じクラスみんなは食べないみたい。ともちゃんは、みんなにエビフライのしっぽのおいしさをつたえる方法を考えることにしました。</p>
としよ かぞく	<p>「おかあちゃんにきんメダル!」</p>  <p>いどき えり さく おしの ともこ え 国土社</p>	<p>よしおのおかあちゃんは、むかし、こうつうじこにあって右手におおかけをしてから、いたいのも、あついのも、わからなくなっていました。 ニンジンやタマネギがコロコロとよくころがってくるけれど、おかあちゃんはかた手でなんでも上手にできることを、よしおは気づきました。</p>
としよ 外国	<p>「こんにちは、アンリくん」</p>  <p>エディット・ヴァシュロン 文 ヴァージニア・カール 文・絵 松井 るり子 訳 徳間書店</p>	<p>ある日、かあさんに魚を買いにいこうようにたのまれたアンリくん。さかなやさんで、ねこのミシェルくんと同じ魚をとりあうことになって…? フランスに住んでいる男の子・アンリくんとねこのミシェルくんの、ほのぼのとした3つのだのしいおはなしです。</p>
としよ 外国	<p>「こわいものなしの六人」</p>  <p>グリム 原作 竹下 文子 文 こば ようこ 絵 あかね書房</p>	<p>ゆうかんなへいたいは、たたかいがおわるとどうか3まいでクビになってしまいました。 たくさんなかまをあつめて、ケチな王さまからおたからをうばってしまおうとかがえます。 やさしいぶんしょうと、たのしいイラストでグリムどうわのおもしろさがつまったおはなしです。</p>
としよ かぞく	<p>「星おとし」</p>  <p>宇佐美 牧子 作 下平 けいすけ 絵 文研出版</p>	<p>なつ休みにおばあちゃんのいえへきた「ことみ」。だいじなねがいごとをしている子には、お星さまがおちてきてねがいをかなえてくれるとおしえてくれたおばあちゃんが、びょうきになり…。「そうだ、あの星をおとしてみよう！」びょうきが早くよくなるように、おねがいごとをしました。</p>